

しんざいけこう

## 新在家港（丸亀市管理地方港湾）

---

新在家港は、本島の東岸に位置しており、取り分け瀬戸大橋の中でも鳥が羽根を広げたように美しい斜張橋が、眼前に広がる静かな佇まいの港で、古くは、勝海舟が立ち寄った港として有名です。

本港は、備讃瀬戸、水島航路に近く、従来より避難港としての利用が主となっています。

本港の整備は昭和40年頃から始まり、その後数回の整備を経て現在の姿となっています。

